

# まちの話題

Topics of a town

## 阿久比の春祭りが始まる

高岡地区と矢口地区で4月3日に行われた祭礼を皮切りに、阿久比町の春祭りが始まりました。高岡地区の天満社では、金色に輝く町指定文化財の「高岡獅子館」とお囃子が奉納されました(①)。矢口地区では、箭比神社でお囃子を披露した後、子どもたちが元気いっぱい子ども山車を引き、地区内を練り歩きました(②)。

萩地区(4月9日・10日)では、萩大山車を引いて大山祇神社前の坂を勢いよく駆け下りる“坂おろし”が行われ、観客を魅了していました(③)。

宮津地区(4月16日・17日)では、宮津北組山車と南社山車が地元を巡りました。熱田社では、境内に勢いよく引き込んだ2台の山車を繰り返し前後に引く“せり”が披露されました(④)。

大古根地区(4月16日・17日)では、うす暗くなると八幡社山車に提灯をともして引き回し、幻想的な光景が広がりました。植大駅周辺では、山車と花火が共演しました(⑤)。



高岡獅子館とお囃子の披露



子ども山車を引く矢口地区の皆さん



迫力のある“坂おろし”



萩地区の山車の引き回し(上) 大古根地区の子ども囃子(下)



幻想的な姿を見せる八幡社山車



熱田社で行われた“せり”